

【藤治ヶ峰開発組合 解散 寄付金をいただきました】

昨年12月17日(火)に『藤治ヶ峰開発組合』の組合長：清水 一博さんと会計：牧内 裕幸さんが自治振興センターを訪れて川路まちづくり委員会に寄付金をいただいたので報告します。

藤治ヶ峰開発組合は、三六災後に盛土のための土取り場候補地から藤治ヶ峰が外れたことを機に、藤治ヶ峰の土地利用を検討するために設立されました。

土地は、農振農用地(青地)のため農業用に利用しなければならないという制約がありましたが、藤治ヶ峰は見晴らしの良い場所もあり、新しい土地開発を実現し夢のある施設勧誘を期待して活動されていました。

しかし、昨年11月の総会で組合員の高齢化により組合の解散が決まりました。



清水一博組合長から中島良彦会長に



そして、組合費の残金は川路まちづくり委員会に寄付することになったと報告されました。

寄付金：¥133,633円

用途は、農業振興、子育て支援等に役立ててくださいとのことです。

大事に使わせていただきます。



藤治ヶ峰は、川路の主要農地のひとつです。

※川路の主要農地は、

- ①二タ井地区 ②初の免平地区 ③藤治ヶ峰地区 ④農業ゾーン ⑤琴原地区 ⑥中原地区

青地の農地：開発には大きな壁になりますね！昨年のコメ不足や、食の安全を考えると農地の重要性は理解できますが、耕作しなければ耕作放棄地→荒地化ですね。農業が魅力ある生業として生計が立てられるようにならないと農業の未来は明るくない？食料自給率アップの必要性を感じる今日この頃です。

專業農家はごく僅か？
先祖代々の農地を守っている高齡者？
地域の環境保全に貢献していますね！

